

ひめど だより

発行：平成26年3月

vol.3

◇お問い合わせ：兵庫県中播磨県民局 姫路土木事務所 企画調整担当
〒670-0947 姫路市北条1-98 TEL：(079)281-9434 FAX：(079)281-4948 http://web.pref.hyogo.jp/area/c_harima/index.html

平成25年小学生の夏 みんなの「川・道・港」 絵画コンクール



安室東小学校1年 原田 梁太



津田小学校6年 五十嵐 和馬



飾磨小学校3年 「鉄道と道路」 富田 主税



福崎小学校5年 「ジブリトンネル」 羽室 京太郎



高浜小学校1年 田口 栞果



甘地小学校5年 吉田 朱莉



川辺小学校6年 石田 爽馬



田原小学校1年 中山 湧太



手橋小学校6年 野田 千加



福崎小学校3年 吉田 愛菜

夏休みに中播磨の小学生を対象とし、「川・道・港」をテーマに描いた絵画を募集しました。管内小学校54校から309点の応募がありました。中播磨県民局長賞は、低学年の部では、飾磨小学校3年生の富田主税さんが描いた「鉄道と道路」、高学年の部では、福崎小学校5年生の羽室京太郎さんが描いた「ジブリトンネル」が受賞し、佳作も含め、全30点が入賞しました。



「中播磨地域総合治水推進計画」策定間近！

中播磨地域の現状

中播磨地域では、平成16年の台風23号の豪雨において、夢前川の洪水水位は堤防先端まで階段2段分まで迫りました。また、平成23年の台風12号の豪雨では、市川のピーク水位はJR鉄橋下すれすれまで達し、生野ダムは建設以来はじめての「ただし書き操作」を行いました。本年度も、越知川流域で最大60分降雨126mmを記録しており、中播磨地域も、待ったなしで、「総合治水」に取り組まなければならない状況です。

兵庫県では、平成24年4月、全国に先駆け、豪雨による浸水の発生を抑制し、被害を軽減することを目的に「総合治水条例」が施行されました。これまでの「ながす」河川下水道対策はもとより、校庭やため池での雨水貯留等の「ためる」流域対策や、浸水ハザードマップ・氾濫予測等の情報提供など「そなえる」減災対策を、県、市町、県民が協働して取り組む「総合治水」を推進していきます。中播磨地域でも、学識経験者、行政関係者及び県民で構成された「中播磨(市川流域)地域総合治水協議会」を開催して、広く意見を聞きながら「推進計画」を策定しています。



平成23年台風12号浸水状況(市川)



中播磨(市川流域)地域総合治水推進協議会

日本初の高速産業道 銀の馬車道

中播磨地域を訪れる人々に「銀の馬車道」の魅力を感じてもらうために、安心してサイクリングやウォーキングなどを楽しめるコースとして設置した「銀の馬車道ロード」(生野銀山～姫路港)。約4km毎に地図や沿線の見どころを標示した案内標識14基や分岐標識11基を設置しました。あなたも「銀の馬車道ロード」を歩いてみませんか。

銀の馬車道ロード

生野銀山から4km 姫路港まで49km 朝来市生野町/真弓

(設置予定の案内標識)

姫路土木事務所・姫路港管理事務所の事業を紹介します！

県道広畑青山線バイパス道路



県道広畑青山線は、姫路市臨海部と国道2号姫路バイパス姫路西ランプを結ぶ重要な路線です。現道は2車線しかないため、交差点部で慢性的な渋滞が発生しています。新たに4車線のバイパス道路を新設することにより、交通の流れが格段に改善されるでしょう。そして、姫路市臨海部へのアクセス向上により地域の活性化が期待できます。

【道路第1課】 姫路市内における県道の調査・計画・整備を行っています。

歩行者・自転車分離大作戦



歩行者と自転車の通行がともに多いところでは、同一空間を無秩序に利用しているため、危険な状況が見受けられます。このような中、道路第2課では、姫路警察署と連携して、歩道上の自転車通行部分をベージュ色に着色するなど、視覚的に歩行者と自転車の通行レーンを分離する安全対策を進めています。

【道路第2課】 道路の交通安全対策、舗装や側溝の清掃・補修、照明器具やガードレールの交換などを行っています

船場川の河川改修



【河川砂防課】 河川・砂防工事の調査・設計・施工・監督、水防の技術などを担当しています。

飯田橋の架替完成！

船場川にある飯田橋の架替工事が、平成25年10月に完成しました。この地域では、水害から街を守るため、川の拡幅により流下能力を高める治水対策を行っています。この橋の架替は、川の拡幅に伴い実施しました。近年、急な大雨等の災害が増加傾向にあります。今後、さらに上流部の工事を実施し、地域における洪水からの安全性を高めます。

揖保川浄化センター



【流域下水道課】 揖保川浄化センター、兵庫西流域下水汚泥広域処理場、幹線管渠等の施設更新・維持管理を行っています。

太陽光発電設備完成！

揖保川浄化センターでは平成25年7月1日から下水処理場における自家消費用としては国内最大級となる太陽光発電設備の運転を開始しました。年間発電量は約53万KWh/年で、一般家庭の約150世帯分に相当します。電力需要が最も逼迫する夏季晴天時における消費電力量の約8%のピークカットが可能となります。

県道前之庄市川線「甘地バイパス」完成

【これまでの道路】



風呂の元路切周辺

【甘地バイパス】



第一北子路切周辺

前之庄市川線の市川町甘地地内では、道路が狭く自動車のすれ違いが困難でした。また、歩道が無く通学児童が大変危険な状況にあったことから、バイパス道路の整備を進め、平成24年11月に完成しました。これにより、安全で円滑な交通となりました。

【福岡事業所 道路担当】 神崎郡内における道路の整備や維持補修を行っています。

西谷(1)地区 急傾斜地崩壊対策事業



急傾斜地崩壊対策事業は、がけ地に近接した区域においてがけ地の崩壊による土砂災害から、住民の生命を守るため、実施する事業です。西谷(1)地区では、平成23年度より急傾斜地崩壊対策事業に着手し、平成26年度の完成を目標に、コンクリートの枠や擁壁をつくって、がけ地の崩壊を未然に防止する対策工事を進めています。

【福岡事業所 河川担当】 神崎郡内における河川・砂防工事の調査・設計・監理を担当しています。

宮排水機場リニューアル工事 まもなく完成！



【港湾整備第1課】 播磨の海の玄関口である姫路港の発展に向け、港湾・海岸工事の調査・設計・施工などを担当しています。

宮排水機場は、高潮浸水被害から住民の生命や財産を守る重要な施設です。昭和50年に完成した旧排水機場は、老朽化が著しく、信頼性が低下した状態であったことから、排水ポンプや発電設備を含む排水機場全体のリニューアル工事を進めており、平成26年3月に完成します。

西汐入川排水機場 電気・機械機器更新進む！



【港湾整備第2課】 国際拠点港湾姫路港の港湾・海岸・河川工事、および家島の港湾・海岸・道路・砂防工事の調査・設計・施工などを担当しています。

西汐入川排水機場は、高潮浸水被害から住民の生命や財産を守り続けてきました。当排水機場は建設後約40年が経過しており、機械・電気機器の信頼性の確保と施設機能の長寿命化を図るため、今年度は中央監視操作盤と電源設備の更新および3基ある内1基のポンプをオーバーホールしています。

皆さんが行う植樹や芝生化の支援(補助金交付)



【まちづくり建築課】 良好なまちづくりのために、管内全域における県民まちなみ緑化事業の推進、神崎郡における都市計画法と建築基準法に基づく許可などの業務を担当しています。

兵庫県では、都市環境の改善などを目的として、県民緑税を活用し、県民の皆様による植樹や芝生化などの緑化にかかる経費を補助する「県民まちなみ緑化事業」を実施しています。実施可能な区域、最小規模、補助限度額、募集期間その他の条件は、姫路土木事務所ホームページをご覧ください。

本年度も大好評! 「小学生現場見学ツアー」



【企画調整担当】 県土整備行政の企画・総合調整、社会基盤整備の基本方針・プログラムの進行管理、広報などを担当しています。

高事務所では、若手職員を中心としたアカウンタビリティ向上推進チームを結成して、PR活動に努めています。本年度は、当広報誌の発行、「小学生現場見学ツアー」や「みんなの『川・道・港』小学生絵画展」に取り組みました。現場見学ツアーでは、多数の応募者があり、抽選で13組の方に参加して頂きました。



ホームページもご覧ください

兵庫県マスコットキャラクター
はばたん

姫路土木事務所

検索

姫路港管理事務所

検索